



一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構
Japan Institution for Safe Communities



厚木市長
厚木市セーフコミュニティ推進協議会長
小林 常良 さま

この度、貴市が提出された申請書をもとに書類審査及び現地審査が行われ、その結果が審査員から改めて届きましたのでお知らせいたします。認証通知の内容については、下記の通りです。

記

セーフコミュニティとしての国際認証の通知について

2015年7月20日

小林 厚木市長さま

このたび、(貴市のセーフコミュニティ認証申請にかかる)審査を行いました結果、厚木市は、カロリンスカ医科大学(スウェーデン・ストックホルム市)にあります世界保健機関地域安全向上推進協働センター(WHOCCCSP)によって推進されています「セーフコミュニティ」としての国際認証にかかる7つの指標を満たしていると判断し、ここにお知らせできますことを非常にうれしく思います。認証は、厚木市がセーフコミュニティ合意書に署名をした時点から有効となります。貴市がセーフコミュニティの国際ネットワークの一員となられますことを歓迎いたしますとともに、国内外のコミュニティとこれまでのご経験を共有されることにより、貴市がセーフコミュニティの世界的な発展に向けて継続的に貢献されることを期待しております。

重ねてお喜びを申し上げますとともに、今後のますますのご発展を祈念いたします。

審査員

グールドブランド・シェーンボリ
チョウ・ジュンピル

この度は、認証の内定おめでとうございます。日本セーフコミュニティ支援センターからも併せてお喜び申し上げます。

〒540-0038 大阪府中央区内淡路町 2-4-4 アール天満橋 3階

2-4-4 R-Tenmabashi, Uchiawaji-machi, Chuo-ku, Osaka, 540-0038, Japan
tel: +81-(0)6-6949-3033 email:mail@jisc-ascsc.jp



なお、今後の行程について、下記についてご確認をお願いいたします。(通知2枚目参照)

1. 認証式の日程やプログラムについて準備を進めてください。
 - 認証式には、SCに取り組む他の自治体等もお声掛けください
 - これまでのSCの取組みを共有できる機会を設けてください（シンポジウム等）
2. ウェブサイトへの掲載原稿となります様式Bについてご用意ください。SC支援センターである当機構に提出ください。取りまとめてWHOCCCSPに提出します。
3. 月刊SCニュースレターの編集者（Dr. Kousuv Dalal）に投稿しますので、現地審査及び認証に関する記事を執筆してください。
 - 支援センターが英訳しますので、A4版半ページ程度（日本語）でご用意ください。
 - また、文章にあった写真を添付ください。

以上の項目については、WHOCCCSPに認証されたSC支援センター、JISCがご支援しますので、連絡をとりながら進めていただきたくよろしくお願いいたします。

平成 27 年 7 月 20 日

一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構
代表理事 白石 陽子